

テーマ・内容 「学力向上フロンティア校としての実践」
 参加対象 地区小・中学校教務主任
 那須地区学力向上連絡協議会
 期日・場所 平成 14 年 12 月 16 日 栃木県庁那須庁舎
 テーマ・内容 「学力向上フロンティア校としての実践と今後の課題」
 参加対象 那須地区フロンティアスクール担当教員、那須地区指導主事
 大田原市小・中学校学習指導主任研修会
 期日・場所 平成 15 年 2 月 20 日 大田原地域職業訓練センター
 テーマ・内容 「各学校の取り組み及び推進状況について」
 参加対象 大田原市内小・中学校学習指導主任

(別紙様式)

都道府県番号	9
都道府県名	栃 木 県

()
 該当する観点到チェックをすること

・学校名及び規模

上河内町立西小学校										
	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	特殊学級	計	教員数	
学級数	1	1	1	1	2	2	1	9	16	
児童数	38	37	37	40	44	43	3	242		

・実践研究の概要(主題(テーマ)及び設定の趣旨)

・主題(テーマ)

一人一人の個性を大切にしながら 自ら学ぶ児童の育成を目指して

・テーマ設定の趣旨

本校では平成 13 年度「新教育課程定着プロジェクト」の指定校として「一人一人の個性を大切にしながら自ら学ぶ児童の育成」を研究主題に掲げ、算数科を中心に基礎・基本の定着のための研究に取り組んできた。その結果、チーム・ティーチングや少人数指導が効果的であることが検証された。

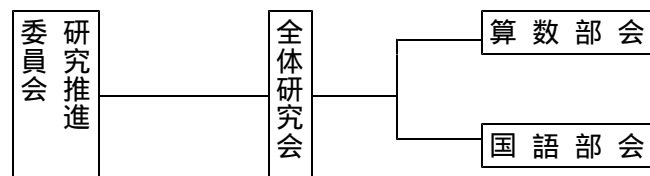
今年度より、学力向上フロンティアスクールとしての指定を受けることになり、児童の学力向上に向けより積極的な研究実践を積み重ねていく機会を得ることとなった。「確かな学力」をつけるために個に応じた指導方法や指導体制の研究開発をねらいとした本事業は、本校の前年度までの研究を継承し深化させていくことでそ

の趣旨に沿った事業が展開できるものと考え本主題を設定した。

そして、より一層の個に応じた指導方法や指導体制の確立を図るために、副題として「個に応じた指導の工夫と改善」を掲げ実践に取り組んでいきたい。

・実践研究の内容について（選択した観点を中心に記述）

（ ）研究体制の工夫



(1) 国語部会研究内容（方針）

- ア 教材研究のレベルアップを目指して 研究授業、普通の授業を通して
- イ 個に応じた指導法の研究 TTを利用した授業を通して
- ウ 基礎・基本の定着 朝の自習を生かした基礎・基本の定着（漢字・話す聞く・書く）
- エ 指導と評価の一体化を目指して 実際に役立つ評価

(2) 算数部会研究内容（方針）

- ア 個に応じた教材の開発 補充的教材・発展的教材の整備
- イ 教材や実態に合わせた指導法の工夫 教材の分析・実態の把握と単元の指導計画の改訂
- ウ 基礎・基本の定着 朝の自習を生かした基礎・基本の定着（スキル問題、具体的実施の方法）
- エ 評価と指導の一体化を目指して 実際に役立つ評価・自己評価のあり方（単位時間の指導形態の改善）
- オ 日常的な授業実践の記録

（ ）実践研究の内容

- (1) TTや少人数指導などの指導法の効果的な活用について、教材や児童の実態に則して実践的に検証する。
- (2) 基礎的・基本的な内容のスキルアップを図るための日常的な取り組みについて、教材内容や教育課程の位置付けの面から実践的に検証する。
- (3) 児童の習熟度に合わせた発展的な教材や補充的な教材の開発を行い、その効果的な活用について実践的に検証する。
- (4) 研究実践の成果については、データの蓄積を図ることを通して検証していく。

国語科

- 朝の学習用教材
- ・音読・暗唱用教材
- ・短作文のテーマ

教材分析「わらぐつの中の神様」と研究実践

算数科

1 2 月	単元名	面積	単元目標
1. 単元の目標 【本単元最終到達目標】			
2. 単元の到達目標			
領域・領域目標	<p>「面積の単位」に関する知識・技能を身に付けさせること。また、この単元を通して、図形や図の性質や図形の変化の仕方、図形の作図の仕方などについて理解を深めさせることとする。</p> <p>「面積の単位」に関する知識・技能を身に付けさせること。また、この単元を通して、図形や図の性質や図形の変化の仕方、図形の作図の仕方などについて理解を深めさせることとする。</p>		
学習内容	<p>「面積の単位」に関する知識・技能を身に付けさせること。また、この単元を通して、図形や図の性質や図形の変化の仕方、図形の作図の仕方などについて理解を深めさせることとする。</p>		
評価項目	<p>「面積の単位」に関する知識・技能を身に付けさせること。また、この単元を通して、図形や図の性質や図形の変化の仕方、図形の作図の仕方などについて理解を深めさせることとする。</p>		
3. 単元の到達目標達成の過程			
<p>① 面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。</p> <p>② 面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。</p>			
4. 単元の到達目標			
学習内容	単元の到達目標	単元の到達目標	単元の到達目標
1. 面積の単位	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。
2. 面積の単位	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。
3. 面積の単位	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。
4. 面積の単位	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。

面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること

1 2 月	単元名	面積	単元目標
1. 単元の目標 【本単元最終到達目標】			
2. 単元の到達目標			
領域・領域目標	<p>「面積の単位」に関する知識・技能を身に付けさせること。また、この単元を通して、図形や図の性質や図形の変化の仕方、図形の作図の仕方などについて理解を深めさせることとする。</p>		
学習内容	<p>「面積の単位」に関する知識・技能を身に付けさせること。また、この単元を通して、図形や図の性質や図形の変化の仕方、図形の作図の仕方などについて理解を深めさせることとする。</p>		
評価項目	<p>「面積の単位」に関する知識・技能を身に付けさせること。また、この単元を通して、図形や図の性質や図形の変化の仕方、図形の作図の仕方などについて理解を深めさせることとする。</p>		
3. 単元の到達目標達成の過程			
<p>① 面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。</p> <p>② 面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。</p>			
4. 単元の到達目標			
学習内容	単元の到達目標	単元の到達目標	単元の到達目標
1. 面積の単位	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。
2. 面積の単位	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。
3. 面積の単位	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。
4. 面積の単位	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。	面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること。

面積の単位に関する知識・技能を身に付けさせること

成果

- ・ T T や習熟度別少人数指導など個に応じた指導を実施することにより、児童の学習参加の機会を格段に増やすことができた。
- ・ 基礎的な内容の習熟を図るための学習材の提供により、児童の学習に対する構え方を前向きにすることができた。
- ・ 児童が前向きに学習に取り組む姿勢を促すことができたことで、本校の取組に対する保護者の 8 割程度の支持を得ることができた。

課題

- ・ 学力向上に向けての理論構想を明確にしていく
- ・ 考える力を伸ばすための基礎的な学力を培う
- ・ 単元や教材などによる指導法を明確にし、効果的な指導のあり方を提案していく。
- ・ 学力向上のための環境整備を図る。(発展的・補充的教材の整備、課程との連携)

() 成果の普及方策

- ・ 授業研究会(国語) 平成14年10月17日 : 本校会議室
河内郡学習指導主任及び国語指導者
- ・ 授業研究会(算数) 平成15年1月30日 : 本校会議室
町内教員(希望者)
- ・ 学力向上推進協議会での中間報告 平成15年2月10日 : 河内教育事務所
河内地区小中学学習指導主任